

それでもなぜか、かえりたい

新型コロナウイルスのため大混雑だった今年も暮れようとしています。帰省を悩んでいる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

故郷に帰るといえば、1度は陸に上がりながらも、再び海に還っていった生き物たちの化石を当館で展示しています。イクチオサウルスやプレシオサウルス、インカクジラ。今年の夏に1カ月ほど展示したペンギンモドキも。陸の生き物さえこれほど引きつける海なのです。実は陸ほど豊かな場所ではないのです。同じ面積で比べると、海が育む生き物の量は陸の4分の1ほど。面積では海の半分以下の陸の方が、海全体よりも豊かなのです。ついでに酸素は水に溶けにくい性質があるため、酸素も多いとは言えません。そんな海に唯一良い点があると



科学館の目玉、インカクジラ。クジラの仲間は、5千万年ほど前に海に還り始めました。

すれば、水温がかなり一定していること。極地では氷点下30〜40度まで気温は下がりますが、それでも海の中では水温は0度付近までしか下がりません。貧しくて、息苦しくても暖かい。生き物たちが海に還っていった理由は、このあたりにもあるのかもしれない。こう書くと、やっぱり帰郷したいという気持ちが強くなりますね。しかしくれぐれも新型コロナウイルス対策にはお気を付けください。

12月 イベントカレンダー

ショー ワークショップ おはなし

新シアターがはじまります！  
「皇帝ペンギンペンギン家族の12か月」  
12月〜毎日上映中！

5 日 レッツ！  
エンジヨイ★サイエンス

6 日 親子バイオ実験教室  
〜紙の顕微鏡で細胞を見よう〜

12 日 リボンでかんたんトクシユ作り  
〜クリスマス編〜

13 日 展示解説  
木なの？石なの？珪化木

17 日 一般科学講座  
大人の理科授業「ユーリカ②」  
紙おむつの秘密  
〜高吸水性樹脂って？〜

19 日 木工で来年の干支作り

20 日 小学校低学年向けかがく工作室  
プラ板で星雲アート

26 日 造花でハーバリウム作り

27 日 おはなしライブ  
小学校・中学校向けかがく教室  
光の箱をつくらう

展示解説  
プレシオサウルスのひみつ

木工工作 12月5・6日開催

各イベントの時間・定員・申込方法などは科学館ホームページで確認してください。

企画展  
彩る石たち  
絵画編



石は、地球のかけら。  
古くから彩色のための顔料として用いられてきた、その美しい色や輝きの秘密をご紹介します。

とき 1月10日まで  
ところ 3階展示室 ※要常設展観覧料